

「第2次奈良市文化振興計画(案)」に関する意見募集の結果

令和4年1月18日から令和4年2月18日までの間、「第2次奈良市文化振興計画(案)」を公表し、広く市民等の皆さまからご意見を募集したところ、4人11件のご意見が寄せられました。

この度、意見募集の結果について、意見の概要とこれらに対する市の考え方を下記の通り公表します。

1.意見結果の概要

(1) 項目別意見募集

①意見の提出者数	【4人】
《提出方法別内訳》	
・ 電子メール	3人
・ 持参	1人
《提出者属性別内訳》	
・ 市内に住所を有する人	2人
・ 市内に存する事務所 又は事業所に勤務する人	1人
・ パブリックコメント手続に 係る案件に利害関係を有す る個人及び法人その他の団体	1人
②意見の提出件数	【11件】
《意見の対象別内訳》	
・ 3章 現状と課題	4件
・ 4章 推進施策	7件

(2) 対応の方向性

①計画案に反映します	3件
②今後の取組の参考にします	2件
③ご意見として伺います	6件

第4章 推進施策【7件】

No.	意見の対象箇所	意見	市の考え方
5.	<p>P.17 <u>(2) 課題解決のための推進施策</u> 推進施策 1 - 2 市民文化振興につながる事業への支援</p>	<p>令和4年度の採択件数が13件で既に達成しているのを目標値にするのはおかしい。 アートマネジメント・コーディネーター人材育成プログラムの推進により、育成プログラムに参加人数が基準値の30人から500人と17倍に増加するのであれば、そのうちの20%がアートマネジメント人材として独自に事業を行ったとして、それをフォローするのが奈良市文化振興補助金であろうから、人材が増えれば、補助金額も増えていくべきである。17倍×20%≒3倍と考えれば、13件の3倍で、39件≒40件を目標とすべきである。</p>	<p>ご指摘のとおりですので、目標値を15件に修正いたします。 なお、本項目の目標値については、他の指標の目標値と同様の算出方法にて行います。補助金については、件数に加えて補助金額も重要であり、適切な金額で支援が出来るように努めてまいります。 また、P.21の推進施策6-2「都市文化推進につながる事業への支援」についても同様の理由から指標「奈良市文化振興補助金（都市文化推進支援事業）の件数」の目標値を5件から6件に修正いたします。</p>
6.	<p>P.19 <u>(2) 課題解決のための推進施策</u> 推進施策 4 - 1 アートマネジメント・コーディネーター人材育成プログラムの推進</p>	<p>他施策と比較して基準値と目標値の差が大きい点が気になった。 目標値である500名の市民1人1人に、充実したアートマネジメント・コーディネーター人材育成プログラムの場を提供することは非常に困難ではないか。 人材育成は貴計画書内で記載されているように「文化事業はすぐに成果が出ない」の最たるもので、数字が多ければ良い項目ではないと考える。 一度だけ人材育成プログラムを受講すると1人とカウントとするのではなく、数回に分けてでも充実したプログラムを実施し、1人2人でも現場でのプレイヤーが育つ仕組みの構築と、仕組みに即した無理の無い目標数値の再設定を期待する。</p>	<p>本計画においては事業の直接的な結果をアウトプット指標として設定しているため、原案のままとします。ただし、ご指摘のとおり継続的に文化活動を行うような人材育成を行うことは重要と考えますので、事業の成果（アウトカム）についても測定できるように努めます。</p>

No.	意見の対象箇所	意見	市の考え方
7.	P.19 <u>(2) 課題解決のための推進施策</u> 推進施策4-1 アートマネジメント・コーディネーター 人材育成プログラムの推進	文化施設等の拠点機能の強化について、アウト プット指標がありません。1か所でもいいので、 拠点機能を強化する施設数をアウトプット指標に 掲載してください。	文化振興においては、機能強化する施設を 限定するのではなく、各文化施設が機能を 高めていく必要があると考えます。 本計画においては、そのための施策として 4-1「アートマネジメント・コーデ ィネーター人材育成プログラムの推進」 (P.19)や4-2「文化情報発信の充実」 (p.20)について指標を設定しており、市 及び文化施設が進めていく内容となってい ることから、新たな指標追加は行わず原案 のとおりとします。
8.	P.21 <u>(2) 課題解決のための推進施策</u> 推進施策6-1 地域文化資源・地域人材を生かした 創造的な文化活動の推進	文化振興の力点が、文化事業の普及啓発から、新 たに市民の側による文化創成へと変化している点 は、高く評価したい。地域文化を担う人材の養成 などへの取り組みについては、大いに期待するこ ころである。	ご意見として伺います。
9.	P.23 <u>(3) 施策体系</u>	推進施策が、18の基本方針に紐づけされてい ることがよくわかります。 しかし、17~22ページの11の施策とこのペー ジの推進施策が同じであることが少し分かりにく くに思いました。	ご意見を踏まえた上で、P.23図の「理念方 針」及び「推進施策」の項目記載の箇所に、 各項目の説明があるページ数を追記いたし ます。

No.	意見の対象箇所	意見	市の考え方
10.	P.24 <u>(4) 文化施設の現状と今後の方向性</u>	<p>「施設が主体となり様々な事業を展開」するためには、主体にあたる一般財団法人 奈良市総合財団をはじめとする各管理団体の企画力や知識が非常に重要である。</p> <p>市の文化施設利用者数が減少傾向にあり、各施設の目的や使命・役割を今一度見直すためには、各管理団体の体制やビジョン、予算の見直しが必須になってくるのではないだろうか。言及を期待する。</p>	<p>ご意見を踏まえたうえで、「<u>それぞれのミッション（使命）を明確にし、各施設の運営管理者とともにより良い施設運営に努めます。</u>」に修正します。</p>
11.	P.24 <u>(4) 文化施設の現状と今後の方向性</u>	<p>奈良市の文化事業の多くは、ここに示されているように文化施設で行われているように思います。現在、市民だよりなどを拝見していると、芸能人のコンサートや健康講座等、同じようなイベントばかりが目につき、奈良だからこそ取り組むことができる魅力ある素材を生かした事業がとても少ないように思います。さらにコロナの影響もあると思いますが、若い人が文化芸術で活躍する場や、興味を持ちそうなイベントも激減しているように感じます。</p> <p>今回の計画の新たな7つの課題を解決するために、各施設でどのような事業を実施されるのか楽しみにしておりますので、絵にかいた餅にならぬよう、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>